

講師側



受講者(CE)側



リコーテクノシステムズ株式会社 様

導入機種 → PJP-10UR / 22台

導入時期 → 2010年3月

基本構成 → リコーの「NETBegin Web会議サービス」とPJP-10URを組み合わせ、全国のCE向け商品(技術)研修をリモート環境で実現

会社概要(2010年4月末現在)

| | |
|--------|---|
| 設立 | 1977年10月1日 |
| 資本金 | 21億円(株式会社リコー100%出資) |
| 本社所在地 | 東京都台東区浅草橋5-20-8 |
| サービス拠点 | 全国389拠点(2010年4月1日現在) |
| 売上高 | 1,389億円(2008年度) |
| 正社員数 | 8,052名(2010年4月1日現在) |
| 事業内容 | 複写機・プリンターなどの画像機器からビジネスIT環境まで、企画・設計・導入・構築・運用・保守サービスに関する最適ソリューションと保守サービスの提供 |
| URL | http://www.r-ts.co.jp/ |

「NETBegin Web会議サービス」と「PJP-10UR」を連携、全国のCE向けに円滑なリモート商品(技術)研修実現!

PJP導入の背景

Web会議システムによるCE研修で、音声上の不具合等の改善が急務に。

- 支障が多い集合研修やeラーニング
- Web会議によるリモート研修を開始
- 音声や設定の難しさなどが課題

リコーテクノシステムズ様は、全国を網羅する389拠点とCE(カスタマエンジニア)をはじめとした、約7,000名の技術者を擁する、国内最大級のサービスカンパニーです。同社のCEに対する教育研修は従来、集合研修とeラーニングで行われていました。しかし集合研修は、全国のCEが研修会場に集まる時間とコストが膨大であり、またeラーニングも実機を操作することができず、講師への質問ができないなど、多くの課題を抱えていました。このため2009年12月から「NETBegin Web会議サービス」を導入し、リモート環境によるCE研修を開始。ところが、ノイズやハウリングなどの不具合や、双方向会話がしにくいなど、音声上の問題が発生。またCEにとって設定が難しく、終日ヘッドセットを着けたままの研修で疲労が蓄積するなど、早急な改善が必要になっていました。

PJPを選択した理由

マイクスピーカーを意識することなく集合研修と同じ感覚で使える点を評価。

- 優れた音質と、円滑な双方向会話
- USB接続による使い勝手の良さ
- 小型・軽量、安価なコストも評価

こうした課題を解決したのが、ヤマハのWeb会議用マイクスピーカー、PJP-10URです。同社が目じたのは、まずヘッドセットに比べて音質が格段に良く、円滑な双方向会話が可能になる点です。PJP-10URを使ったリモート研修では、受講者がサーバーの実機を操作しながら随時講師に質問し、他の受講者と講師の会話も自然に聞こえるという、集合研修と同じ感覚が実現しました。また特別なインストールが不要で、USBバスパワー給電で動作するため電源が要らず、USBケーブルをPCと接続するだけで使用できる手軽さも高く評価。さらに安価なコストや、小型・軽量で持ち運びが簡単な点も決め手となりました。PJP-10URは、2010年3月に行われた中国支社(広島)管轄の5拠点でのサーバー研修から導入され、受講者のCEからも「不具合はまったくなく、使いやすい」と好評を博しています。

PJP導入の成果

Web会議とPJP-10URの連携システムはCEのリモート研修に不可欠なツール。

- 受講者と講師から高い評価を獲得
- 集合研修の時間・コスト課題を解決
- 今後はより幅広い活用方法を検討

リコーのNETBegin Web会議サービスと、ヤマハのPJP-10URを連携させたリモート研修システムは、同社のCE教育にとってすでに不可欠なツールとなっています。受講者からは「自分の都合に合わせて受講できる。ノイズがなく、会話もスムーズで、使い方も簡単。ストレスがまったくなく」と大好評。また講師からも「集合研修で教室を巡回する感覚で、一人ひとりの進捗状況をチェックしたり、質問に的確に答えることができる」と高く評価されています。集合研修で課題となっていた時間とコストの削減も実現し、CEにとって効率の良い研修が実施されるようになりました。同社では今後、CEの既存スキルを維持することはもちろん、仮想化やクラウドコンピューティングなど高度なシステム技術に対応する教育研修にもPJP-10URを活用し、教育研修効果をさらに高めることを検討しています。

ご購入いただいた機種

PJP-10UR

希望小売価格 31,500円(本体価格 30,000円)
JANコード 49 80693 23466 2

高音質で快適な双方向会話、プラグ&プレイのUSB簡単接続。
パーソナル用途に最適なWeb会議用マイクスピーカー!



「NETBegin Web会議サービス」と「PJP-10UR」の連携で、 集合研修と同じ感覚の、円滑な双方向会話を実現。 リモート研修を変革する画期的ソリューションです。

お客様の声

集合教育と同等の効果を得られる
リモート技術研修は、当社の事業にとって
成功の重要な要因のひとつです。

「弊社がITサービス事業を展開する上で、CEへの技術教育をタイムリーに提供することが成功の重要な要因のひとつと考えています。これまでも集合教育とeラーニングを実施してきましたが、集合教育ではコストの問題、またeラーニングでは実機の操作や講師とのコミュニケーションの点で大きな問題を抱えていました。こうした課題を解決するために、今回「NETBegin Web会議サービス」と「PJP-10UR」をセットにしたリモート技術研修を始めましたが、集合教育と同等の効果が得られると受講者から評価を得ています。リコーグループとしても、弊社の事例を積極的にお客様へ提案をしていきたいと考えています。」(橋本様)



リコーテクノシステムズ株式会社
ITサービス統括本部 副本部長
橋本賢一様

お客様の声

手軽なコストで、優れた音質と使い勝手を實現した
PJP-10URは、ヘッドセットに替わるツールとして、
ますます普及していくと思います。

「PJP-10URを高く評価しています。NETBegin Web会議サービスをヘッドセットで使っていた時には、集合研修を行う時間と経費の効率化はできたものの、煩雑な設定やノイズに悩まされていました。設定に時間がかかり、声が聞こえづらくて、研修が円滑に進まなかったのです。しかしPJP-10URの導入で、問題はすべて解決しました。もともとトレーナー向け研修では、ヤマハのWeb会議用マイクスピーカーの上位機種・PJP-100UHを使っており、その音質の良さは認識していました。PJP-10URは、手軽なコストで優れた音質と使い勝手を實現しており、ヘッドセットの代替品として今後ますます普及していくと思います。CEの研修では長時間にわたり、各人がサーバー実機を操作しながら、講師へ質問をします。講師は、受講するCEの表情や進捗状況を見ながら、集合研修と同じ自然な感覚で会話ができます。マイクスピーカーを特別に意識しなくてよいという状態は、こんなに心地よいものなのだ、改めて実感しています。」(高橋様)



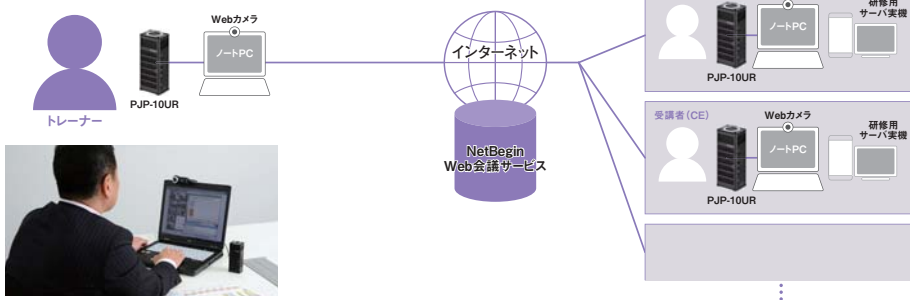
リコーテクノシステムズ株式会社
ITサービス統括本部 教育企画G
高橋等様

リコーテクノシステムズ様のPJP活用方法

「NETBegin Web会議サービス」で、いつでも、どこでも受講が可能。
「PJP-10UR」をUSB接続すれば、すぐにリモート研修の環境が整います。

- CE向けリモート研修は、リコーのASP型Web会議サービスである「NETBegin Web会議サービス」で行われています。NETBegin Web会議サービスは、ビュキューブ社の「V-CUBEミーティング」の機能に付加価値をつけたサービス。全国どこでも、定額で安心のWeb会議サービスを提供します。
- リコーテクノシステムズ様では、CEが所属する各支社のオフィスに「研修用サーバー実機、PJP-10UR、Webカメラ」を送付し、CEは自席や会議室で受講します。セッティングは極めて簡単で、すぐにリモート研修の環境が実現します。

リコーテクノシステムズ様のCE向けリモート研修



PJP-10URの特長

- ①小型・軽量で持ち運びが簡単
アルミボディのPJP-10URは、小型・軽量(210g)で出張先や外出先にも気軽に持ち出せ、小スペースで場所を取りません。
- ②プラグ&プレイでUSB接続すればすぐ使用可能
Windows標準ドライバ対応のため、ドライバ/アプリケーションなどのインストールは不要です。USBケーブルでPCと接続するだけですぐにマイクスピーカーとしてお使いいただけます。
- ③ACコード要らずのUSBバスパワー
USBバスパワー給電により動作するので、USBケーブルを使ってPCと接続するだけで、マイクスピーカーとしてお使いいただけます。シンプルな接続のため、使い勝手の良さも抜群です。
- ④快適な双方向会話
会議システムでは、スピーカーから再生された音がマイクに回りこんでしまうことにより、エコーが発生します。プロジェクトフォンは自機から再生された音を收音しても、エコーキャンセラーによりその音を除去。さらに再生音の回り込みを極小化する構造設計と相まって、より聞きやすく話しやすいスムーズな双方向会話を実現します。
- ⑤部屋を選ばない適応型エコーキャンセラー
プロジェクトフォンの適応型エコーキャンセラーは使用されている環境を学習して、エコーを処理するフィルター係数を自動的に調整。様々な環境下で簡単にご使用いただけるため、空いている会議室やスペースで気軽に会議を始めることができます。

PJP-10URの概要

- 寸法 / 49(幅)×121(高さ)×38(奥行)mm ●重量 / 210g ●電源 / USBバスパワー駆動:5V/500mA ●最大消費電力 / 2.5W
- 用途 / 会議用マイクスピーカー ●外部インターフェース / USB2.0 Full Speed ●周波数帯域 / 300~7,000Hz ●マイク / 4個(アレイマイク) ●スピーカー / 2個(モノラル再生) ●音量 / 最大80dB(0.5m)
- 信号処理 / 適応型エコーキャンセラー、ノイズリダクション、マイクアレイ制御



安全に関するご注意

●本製品の設置、ご使用に関しましては取扱説明書などに記載されている注意事項や禁止事項をよくお読みの上、必ずお守りください。



感動を・ともに・創る

プロジェクトフォンお客様ご相談センター

■お電話によるお問い合わせ先 ☎053-460-2822 ■FAXによるお問い合わせ ☎053-460-2829

ご相談受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00(土・日・祝日、弊社定休日、年末年始は休業とさせていただきます。)

◎会議システム プロジェクトフォンの最新情報はこちら <http://www.yamaha.co.jp/projectphone/>



このリフレットは
無塩漂白
(ECP)パルプを
使用しています。
このリフレットは再生紙と
大豆インクを使用しています。